JR九州システムソリューションズ
JR Kyushu System Solutions Inc.

キャリア・スキル開発計画

2025/4

企画本部　経営企画部

Copyright(c) JR Kyushu System Solutions Inc. All Rights Reserved.

TOP MESSAGE

一番大事なことは、
楽しみながら学ぶ習慣を
身につけること。

キャリア・スキル開発計画作成の背景を説明します。2030年の長期ビジョンはJR九州に信頼される機能会社、そしてグループ外から選ばれるサービスプロバイダーとして、数値目標は売上100億、外販売上50億円、営業利益で5億円。特に営業利益にこだわっています。「利益を出して、いったい何をやりたかったのか」というと、そこには想いが3つあります。

1つは、社員の給与を増やしたいということ。2つは、人財育成投資を大幅に増やしたいということ。3つは、R&D投資を新たに開始したいということ。

この3つの想いで営業利益5億を目指しています。今回、この人材育成投資を大幅に増やすことにした経緯を話します。

5～6年前に読んだ本で「日本における社会人で学ぶ習慣のある人というのは、3割ぐらいしかいない」というのを見ました。先進国の中でも相当に低いレベルであるということが書いてありました。

もともと日本は詰め込み教育とか、言われた時期がありましたよね。学ぶことを苦痛と思わせるような時代があったからかなと思っています。

ただ、学ぶ習慣のない国が発展することはないと思っているので、1年前の自分より今の自分が成長していること、これは大事だと思います。

さらには、1年後、5年後、10年後に、今より輝いていること。そのために学ぶ習慣を身につけてほしいと考えています。今回のキャリアスキル開発計画が、学ぶ習慣を身につける一助になれば、本当に嬉しい限りです。

私は若いころ、一日3時間、年間1,000時間学ぶことを目標にしていました。ただ、1,000時間じゃなくても、1日10分でも、良いと思っています。10分を継続すれば年間で60時間となりますので、60時間分の成長ができるはずです。

そして、一番大事なのは、楽しみながら学ぶ習慣を身につけることがやっぱり大事かなと思っています。

楽しんで学んでいきましょう。
そして、
ともに創り成長していきましょう。

代表取締役社長
香月 裕司

Copyright(c) JR Kyushu System Solutions Inc. All Rights Reserved.

キャリア・スキル開発の位置づけ

JQS Way

DNA

さぁ、楽しんでいこう

Purpose

**コツコツをチカラに、
ワクワクをカタチに**

Guidelines

**自分に誇れる仕事をしよう
熱意を胸に前へ進もう
ともに創り成長しよう**

具体的施策

EX向上（Employee Experience）

採用・オンボーディング	キャリア・スキル開発	報酬・リコグニション	ワークライフバランス	ワークスタイルオプション	ネットワーキング
企業風土の情報開示を進め、透明性を高めることで、選ばれる会社に。新規人材が早期順応し、力を発揮しやすい環境をつくる	多様な研修プログラムでキャリア選択の自由度をあげる。成長につながる価値あるフィードバックの機会をつくる	透明性があり魅力的な評価・報酬制度や仲間を賞賛する表彰制度の実現	健康維持やライフステージに対応した取り組みを行い、ウェルビーイングを追求	働く時間や場所の自由度を上げ、社員一人ひとりが自ら選ぶ	社内外で多様で自由な交流機会を増やし、組織や企業の枠を超えた人脈拡大、アイデア創出を促進

教え合い、学び合う風土へ ～ともに創り成長しよう

学んだことを積極的に他メンバーに教える組織風土を目指します。
「話し手」は教えることで理解を深めるとともに新しい課題を発見する、などメリットがあります。
「聞き手」だけでなく「教え手」の成長、ひいては組織全体のレジリエンス力向上にもつながります。

運営の工夫

- 「他メンバーに教えたい」と思うような学びや気づきを得られる内容の研修
- 楽しく学べる内容の研修

Copyright(c) JR Kyushu System Solutions Inc. All Rights Reserved.

階層別に期待する役割

階層ごとに期待される職務遂行能力の実現のため、キャリア・スキル開発計画では、期待する役割、そのために身につけてほしいことを整理しています。

	職務遂行能力	期待する役割	身につけてほしいこと
G5 大規模PM 部長/エキスパート グループ会計部長	部やPJ および特命事項を統括する能力を有する	• 未来の事業につながる技術やスキルを習得し、組織・事業の変革をけん引する • 経営理念や中長期計画、基本方針、行動指針と連動した自部署目標の立案、浸透 • 1on1を通した次期管理職育成（中長期的視点や他部署を含めた全体最適の視点を身につけてもらうなど）	• 1on1の活用 • 業績に対する考え方 • 経営数字の見方 • 新施策の進め方 • 組織づくり • リスクマネジメント
G4 中規模以上の PL/PM部長	中規模以上PL/PMとして業務遂行できる能力を有する	• 事業の競争優位力を強化するための施策を立案、実行 • 経営理念や中長期計画、基本方針、行動指針と連動した自部署目標の立案、浸透 • 目標達成に向けた適切な業務分担や業務指示など必要なマネジメントの実施 • 1on1を通し、メンバーに自身のスキルやノウハウを伝え、楽しんでものづくりができる人材を育成する	• 組織目標設定、組織体制作り • 業務分担、指示、進捗確認 • OJT計画策定、部下指導 • 労務管理 ＋（2025年以降）1on1スキル
G3　小/中規模PL	小/中規模 PL として業務遂行できる能力を有する	• 保有するスキル・知識を業務改善などに実際に活用する • メンバーに仕事の考え方の軸を伝え、フィードバックなど必要な指導をしながら育成する • 適切な業務分担やスケジュール管理を行い、滞りなく業務が推進するようチーム内外や社内外の調整を行う	• リーダーシップ • 指導・教育のポイント • 業務推進、改善 • リスクマネジメント
G2　リーダー補佐	PM/PLの補佐として業務遂行できる能力を有する	• 業務で活用するスキル・知識を身につけ、チーム内に共有する • チーム全体の業務にも当事者意識をもって関わる • チームの中核として、上職者を補佐するフォロワーシップ、メンバーに積極的に関与するリーダーシップを発揮し、チーム業務が滞りなく進捗するよう調整・フォローする • チームの生産性を高めるためのアイディアを立案する	• オーナーシップ • フォロワーシップ • 後輩との関わり方 • チーム内での役割
G1　PJメンバー	PJメンバーとして業務遂行できる能力を有する	• 業務に関する基本を理解し、ものづくりの楽しさを知る • 自ら新技術などを習得する学習意欲を持ち、得た知識は後輩や他メンバーにも共有する • 仕事の目的を意識しながら主体的に行動し、1on1などを通して業務遂行に必要な判断軸を身につける	• 仕事の進め方、PDCA • 主体性発揮 • 法律、財務など基礎知識

Copyright(c) JR Kyushu System Solutions Inc. All Rights Reserved.

教育体系

「組織強化」と「この成長支援」を2軸としたOff-JTの場と、「1on1」などによるOJTの両輪で進めています。3年目まではビジネスパーソンとして必要なスキルを、同期と一緒に学んでいただきます。階層別研修は昇格時の他、1年に1回は階層ごとに集まる場としての交流会を企画。また、自主学習ツールとしてオンライン学習環境を希望者に用意しています。

		組織強化			個の成長支援	
		必須	階層別研修Ⅰ昇格時	階層別研修Ⅱ交流会	ビジネススキルセミナー（自由参加）	自主学習
Off-JT	説明	全員受講	【時期】昇格後に1回（6月頃） 【時間】1日 【概要】**マインドセット**、一般的な階層別の役割やスキルを学ぶ（2025年度～外部講座受講、オンライン可）	【時期】1年に1回（9～10月頃） 【時間】基本的に半日（対面） 【概要】**社内ネットワーキング**、改めて考える役割認識、スキル学習などをワークショップ型で実施	【時期】1年に1回（秋～冬頃） 【時間】半日～1日（オンラインor対面） 【概要】**スキル獲得**、年に1回、テーマを決めて全社で学習。対象は全社員	
	G5	情報セキュリティ コンプライアンス	G5昇格時研修（上級管理職研修）	G4&5会	＜テーマ例＞ ・クリエイティブシンキング ・ダイバーシティ ・OJT、指導 ・コミュニケーション ・ビジネス文書 ・ロジカルシンキング、説明力 ・マーケティング、営業 ・IT系 ・メンタルヘルス ・健康経営　など	異業種交流会や専門分野の研修会参加 オンライン動画学習（Udemy Business）
	G4		G4昇格時研修（部長研修）			
	G3		G3昇格時研修（リーダー研修）	G3会		
	G2		G2昇格時研修（リーダー補佐研修）	G2会		
	若手育成 G1		新入社員研修	G1会（4年目以上） 3年目研修（法律、財務、キャリア）（7月～） 2年目研修（テクノロジー研究）（7月～） 新入社員フォロー研修（１～3月頃）		
OJT（1on1）						

Copyright(c) JR Kyushu System Solutions Inc. All Rights Reserved.

研修の様子のご紹介

研修の様子の一部をご紹介します。座学だけではなく、社員同士が話すワークを中心に企画しています。（画像はぼかしを入れています）

Copyright(c) JR Kyushu System Solutions Inc. All Rights Reserved.

新入社員研修のご紹介

ご入社いただいた後は、約4カ月の対面集合研修を行います。社員講師が登壇いたしますので、気軽に質問などをすることができます。文理問わず、みんなで学びあいます。

ビジネスマナー研修	ＩＴ基礎研修	プログラミング研修	ITインフラ・ネットワーク研修	プロジェクト開発演習	成果発表	配属
4月	4月	5-6月上旬	6月下旬	7月	8月	8月
基礎的なビジネススキル & IT知識についての研修		Javaを基本とした プログラム基礎・応用	業務用ハードウェア （サーバーや ネットワーク）を 中心に学ぶ研修	チームでの システム開発	研修での学び共有 先輩との座談会 現場への配属	

会社文化理解・社会人基礎

JR九州グループ全体講話（JR九州社長及び取締役ら参加）
JR九州施設訪問
プログラボ研修及びチームビルディング研修

※各部署や施設によってスケジュール変更の可能性あり

Copyright(c) JR Kyushu System Solutions Inc. All Rights Reserved.

JR九州システムソリューションズ株式会社
JR Kyushu System Solutions Inc.

Copyright(c) JR Kyushu System Solutions Inc. All Rights Reserved.